

# えみちゃんレポート No26

茨城県議会議員 設楽詠美子(しだらえみこ)

住所 筑西市二本成993  
電話 24-9119  
FAX 48-8022



茨城県政報告

2018年 秋号

木々が色づき、秋の深まりを感じる季節となりました。

今年の秋も、消防ポンプ操法競技大会が10月7日に実施され、約4ヶ月の厳しい訓練を乗り越えた消防団の皆さんより、立派な操法を見せていただきました。



私は議員として8年目を迎え、小さかった娘は11歳(小5)です。これからも地域の皆様への感謝の気持ちを胸に、尊敬するマザーテレサと天国の夫のように一人ひとりの命に寄り添い、人の役に立てるよう歩んでまいります。

## 第3回定例議会で一般質問しました！ 9/11

### 1. 地域活動団体との向き合い方について【知事】

- ①こども食堂②困窮世帯の子どもたちの学習支援
- ③高齢者が安心して暮らせる地域づくり等の団体を支援することが必要!と知事に提案。

### 2. 教育環境について

- (1) 魅力ある県立工業高等学校の実現【知事】
- (2) 学校におけるエアコン設置の推進【知事】
- (3) 不登校の子どもたちに対する支援【教育長】

### 3. 西部メディカルセンターの今後について【保健福祉部長】

### 4. 障害者の一般就労支援について【産業戦略部長】

### 5. 豪雨災害に対する防災力の強化について【防災・危機管理部長】

### 6. 米の生産振興について【農林水産部長】



手話でご挨拶

### 1. 地域活動団体との向き合い方について

地域活動団体を支援することは、茨城県として大切。特に①「こども食堂」②すべての子どもたちの学習支援③高齢者が安心して暮らせる地域づくり等の団体を支援することの必要性を知事に提案。

#### 【知事】

政策重視の観点で、県の優先する課題解決に向けた提案型の助成制度の創設に向けて検討していく。



各国で活動する団体のみなさん  
世界湖沼会議にて 10/15

## 2. 教育環境について ~子どもたちへの最高の教育環境を~

### (1) 魅力ある県立工業高等学校の実現 【知事】

下館工業高校の設備の老朽化が地元企業や学校関係者より耳に入るようになってきた。

「基礎だけでなく、時代に適した最新の技術まで学んでいる」と茨城県で学んだ卒業生が全国的にも高く評価していただける教育環境であってほしい。

【知事】 設備の更新をすすめるとともに、世界に飛躍できる

『ものづくりスペシャリスト』を育成することで、魅力ある県立工業高校を実現する。



栃木県立宇都宮工業高校の校長先生と

### (2) 学校におけるエアコン設置の推進 【知事】



娘の桃がかいた絵です。

お子さんを持つ、多くのご家族の皆さんからエアコンの早期設置の要望が届くほか、教職員にとっても過酷な職場環境の改善のため、エアコンの設置は不可欠。

【知事】 県立高校では来年度までに設置。公立の幼小中学校においては国庫補助を活用して、平成32年度までに、すべての学校においてエアコンの設置計画を確認。

### (3) 不登校の子どもたちに対する支援 【教育長】

茨城県の小中学校の不登校の児童生徒数は、増加傾向(2757人(H24)→3253人(H28))。

適応指導教室の利用者数は、不登校児童生徒数の1割。フリースクールが一つの選択肢になるように、予算の支援を含めて提案。



#### 【教育長】

不登校の子どもたちは増加傾向にあり、喫緊の課題。フリースクールの実態の調査を行い、子どもたちの支援に取り組む。

← 議会傍聴 おるたの家の子どもたち

## 実現！ 県立高校5校に医学コース設置

1年：医学への動機づけ

2年：医学コースでの予備校と連携した指導をスタート

「前教育長の小野寺副知事、そして柴原教育長に議会で提案してきた政策です。」

## 3. 西部メディカルセンターの今後

県は、どのような役割を期待し、遠隔医療の体制の整備や機器の導入を含め、県として今後どのように支援するのか。

#### 【保健福祉部長】

新たに設置される救急科を中心に急性期医療を担うことを期待。遠隔医療は県北での先行事業の効果を検証してから。

一日の患者数	約270人	(10月末時点)
救急患者受入数	約16人	*待ち時間が長いということが課題です。
利用ベッド数	約100床	



病児保育「ひまわり」にて